あ

ん

美鈴ちゃん

みすず、ちゃん…ッ

くちゅっ

くちゅくちゅ

美鈴ちゃんの匂い

あああ…

えっち過ぎるよぉ…

う

やば

はあ

スンスンスン

はっスン

もう

おっ

くちゅ

くちゅ

びく

これ

いく

いく…

ちゅぷいぐ

ぐちゅっ

ん
ヒクッ
ふんッ…！
んふんっ！
ガクッ
美鈴ちゃん…
……
ビク
ビク
ッ…はあっ
こ…こんなすぐイッたの
初めて…
…起きてる
よね…？

すっ…

あっ…!!

…佑芽さんが入ってきてから

うっすら…

最初からじゃん!!

…い

いつから

急にこんなこと

驚きすぎて、固まってしまいます…

うっ…

みみみ、美鈴ちゃんのえっちぃ!!

かあああっ…!

こ、こっちのセリフですっ…!

……ごめんなさい…

あたしも…

ぎゅっ…。

こんなことする気じゃなくて

一緒にお昼寝しようってだけだったのに

なんか…我慢、できなくなちゃって

くすん…。

ごめんね…

…

…大丈夫ですよ

わかります

私があまりにも、魅力的たんですよね？

罪な女です…

…美鈴ちゃんのそういうところ好き…

…ほんと…？

気持ち悪くない…？

気持ち悪くないです

びっくりはしましたけど

……

…じゃ

じゃあ…

え

もうちょっとしても

いい…？!

えっ！

軽くイッたから

ぐいっ…

あっ…

よけい、辛くて

スン

スン…

あ

や

実はさっきから

すっごく我慢してて…

そ…そんなの

だめに決ま

美鈴ちゃんん…♥

うる…

ってぇ…

お願い…♥

うっ…

…ぐうっ…

……す

すこし、だけなら…

！

美鈴ちゃん…♥

ありがとう

大好き…♥

えっ…

ちょ…

ん…!?

ちゅうっ…♥

びくん

んッ…！

れろぉッ…

やぁっ…

っはあ…
もうむり…

え…

美鈴ちゃんの匂い
たまんない…♥

う

えっ…!?

するっ

うめ、さん…

んはあっ…♥
ずぶうっ
え…！
ぬぶっ
うぁ
じゅぶ！
ふうっッ
そ…そんな
そんなに激しく
う
傷が付いちゃうんじゃ
…みずちゃん
すごくみてる…
えっ
スリ…
えっちぃ…♥
そ、そういうのではっ
おっ
くちゅっ
お♥

イッてもいい？

あたし、イッてもいい、美鈴ちゃん…？

え…え…？

えっと

は…はい…

おいく

いく

いくっ

え…

びくっ

い、いく…？

じゅぽっ

じゅぶじゅぶ

い…イッてもいい

ですよ…？

お♥

びくっ

う

いく♥

いくいく

いっ

ヒック
ゲフッ!!
ぐおっ!!
きゃっ?!
ぼごっ
ぐぇ…ぇ…!!
こんなに、なるなんて
んお…♥
もじ…
う…うめ、さん
こんな
おふ
おびくっ
びくく
ほ♥

は…
はあ…

大丈夫ですか…？

うん…
だい、じょうぶだよ…

こんなに
気持ちいいの
初めて…

そ…
そうなんですか…？

うん…

こんなの
もう…

癖になっちゃう
かも…♥

っ…

ちゅっ…♥

だ、だめですからっ

こういうのはもう

ええ～…

















